

## 固体触媒を用いた糖類からの有用化学品合成

田村正純 助教

(東北大学大学院工学研究科応用化学専攻)

2019年11月28日 (木) 17:00-18:00

創成科学研究棟 4階セミナー室BC

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>



石油資源枯渇の懸念から、バイオマスを原料とした有用化学品合成に注目が集まっている。糖類はリグノセルロース系バイオマスの主要骨格であるため、高効率かつ高選択的な変換が求められる。しかし、糖類は複数の官能基を有し、安定性が低いため、高選択的な変換には新しい触媒プロセスの開発が必要不可欠である。本コロキウムでは、糖類からの有用化学品合成変換ルート及び触媒系について概説し、特に、直接変換用触媒の最近の研究事例について紹介する。

略歴：2003年3月 京都大学理学部卒業。2005年3月 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。2005~2012年 花王株式会社 研究員，2012年 博士(工学)取得(名古屋大)を経て2012年4月より東北大学大学院工学研究科 助教。

兼務：JST さきがけ研究員(2015/12~2019/3)。北海道大学触媒科学研究所 共同研究フェロー(2016/4~2017/3, 2019/4~)。北海道大学触媒科学研究所 学外研究協力教員(2017/4-2019/3)。

受賞：青葉工学研究奨励賞 (2015)，触媒学会学術奨励賞 (2017)，科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞 (2018)，石油学会奨励賞 (2018)。

問合せ先：触媒科学研究所・長谷川淳也 (hasegawa@cat.hokudai.ac.jp・011-706-9145)